



小値賀っ子だより



「島から日本一楽しい学校を」

令和元年6月26日

第4号

校長

重村誠一郎

待ち遠しい雨！

前回の学校だよりで、「梅雨入りが待ち遠しい」と書いていましたが、小値賀町にとって渇水が深刻な問題になってきました。教室には子どもたちが願いを込めた逆さまのてる坊主がぶら下がっています。またプールには水が半分くらいまで溜まった状態のまま、劇的な状況回復を待っています。給水制限になると給食やトイレ等、学校での生活もいろいろと不便になることが予想されます。水の大切さ普段の生活がどれだけ「便利」にあふれているのか、それがなくなるとどんな生活になるのか。それぞれの発達段階に応じて知ったり学んだり感じたりする機会にはなるのですが、何より一日も早い雨を期待する毎日です。



【小値賀っ子の心を見つめる教育週間】

6月24日から「小値賀っ子の心を見つめる教育週間」が始まりました。24日の全校朝会では、私から子どもたちに以下の内容の話をしました。

○命は見えない？

音楽に合わせ、同じ月生まれの子どもたちが手をつなぎ、輪になって歌いながら踊りました。誕生日を材料に「命」を見えるものに意識させました。また、通学途中に車道を歩いている実態に触れ、自分の命を危険にさらさないことも確認しました。



○心は見えない？

楽しいや悲しいは顔の表情でわかることもあります。でも、相手の気持ちは表情だけではわからないことがほとんどです。だから「見る」ではなく、「見つめる」教育週間なのです。同時に相手を思いやる気持ちや優しい言葉も大事だと伝えました。

○元気に強く生きていく

大切な命ですが、病気などのいろいろな理由で終わることもあります。昨年度は本校の先生が残念ながら病気で亡くなりました。これからも自分たちがしっかり強く生きていくことを誓いながら全員で黙とうをしました。

【小中高一貫海浜清掃】

6月17日(月)小中高一貫教育の活動の一つとして、清掃活動を行いました。1年生から3年生までは「姫の松原」、4年生から6年生は「船瀬の海岸」を清掃しました。高校生をリーダーに1時間程度の活動でしたが、「みんなで力を合わせるとこれほどきれいになるのか」と驚きました。保護者の皆さんも、ぜひきれいになった海岸や松原を見に行かれてはいかがでしょうか。



【大島分校救急搬送訓練】

6月19日(木)大島分校では、小値賀消防署から3名の署員をお迎えし、児童が昼休み中に倒れた想定で救急搬送訓練を実施しました。運動場で倒れた子どもの意識確認、笛吹までの船の手配と119番通報等について、子どもたちと一緒に学習しました。その後は地域の方も加わり心肺蘇生法講習会を行いました。参加する子どもたちの真剣な表情に、改めて訓練の大切さを感じました。



本校でも先日児童が遊具から落下して腕を骨折する事案がありました。診療所を受診後、佐世保市の病院で手術を受けました。予防はもちろんですが、子どものけが等の対応については、日ごろから職員の意識を高めておく必要があると感じています。

◇◇ 7月の行事予定 ◇◇

月	日	曜	本 校	大島分校
7	1	月	少年の日(6年生公報活動)、 ところてんづくり(4年生)	
	2	火	ところてん試食会(4年生)	
	3	水		七夕交流会
	4	木	七夕集会、自転車教室、委員会活動	本校交流、自転車教室、委員会活動
	5	金	給食費集金日、わかめ班活動	浜へた水泳、読み聞かせ
	10	水	2年生6校時授業日	児童集会
	11	木	たんぼぼさん読み聞かせ(低学年)	
	12	金	地区別児童会、授業参観・懇談会	浜へた水泳
	15	月	海の日	海の日
	16	火	給食費集金日	
	18	木	たんぼぼさん読み聞かせ(中学年)	浜へた水泳
	19	金	終業式、大掃除	終業式、児童総会、大掃除
	23	火		学習教室
	24	水		学習教室